

GALLERY

1F ギャラリーのご案内

開館時間/10:00~18:00(最終日は17:00まで) ※入場/無料
休館日/木曜日



人気のブーメラン教室!今年も開催しま〜す!!

2019 08-09

一番町ロビー通信 vol.83
イベントのご案内

創造から統合へー仙台からの発進
東北工業大学

お問い合わせ
東北工業大学 一番町ロビー
TEL. 022-723-0538

〒980-0811
仙台市青葉区一番町1-3-1 (TMビル)
FAX. 022-263-8606
E-mail: lobby@tohtech.ac.jp
http://www.tohtech.ac.jp/

A 8月2日(金)~8月7日(水) 小・中学生の絵画展「わたしのドイツ2018」

仙台日独協会

ドイツ大使館が毎年主催している絵画コンテストです。日本の子どもたちにドイツに興味をもってもらうきっかけになれば、という思いから始まり、今回で11回目となります。テーマは「わくわくドイツ」です。全国からの応募作品のうち、本展では宮城県の子どもの作品をドイツ大使館から借用し展示します。ユニークな発想で描かれた楽しい作品の数々をどうぞお楽しみください。



B 8月9日(金)~8月14日(水)

夏季休館

B 8月16日(金)~8月18日(日)

第7回 夏休み親子ブーメラン教室 ~なぜブーメランはもどるの?~

宮城県ブーメラン協会(事務局:東北工業大学 経営コミュニケーション学科 教授 小祝 慶紀)

毎年開催している「親子ブーメラン教室」を今年も開催します。今年も、紙ブーメランを作って飛ばしてキャッチするまでを楽しんで体験できます。また、なぜブーメランは戻ってくるのかについても分かりやすく説明します。

<開館時間>8月16日(金) 12:00~17:00

8月17日(土) 10:00~17:00

8月18日(日) 10:00~16:00



C 8月19日(月)~8月21日(水) ※19日 13:00開館

コアトリエ・オープンラボ/東北の「生業景」展

生業景デザイン研究所開設記念企画 1 (東北工業大学 安全安心生活デザイン学科 教授 大沼正寛ほか)

東北工大+宮城大+秋田公美大が進めてきた「コアトリエ:この地に技あり!プロジェクト」をもとに、東北の多様なアトリエを招致して車座談義を行います。19日は宮城の蚕糸業(13時~)、秋田しよつづる(15時30分~)、20日は青森の木工(10時~)、建築景観保全(13時~)、岩手の鉄ストーブ(15時30分~)と、多彩な顔ぶれ。21日は2階ホールのシンポジウムによせたパネル・写真展となっています。

■シンポジウム:8月21日(水) 13:00~、2Fホール
詳しくは裏面①をご覧ください。



D 8月23日(金)~8月28日(水) オイルパステル水曜会作品展

オイルパステル水曜会

以前、カルチャーセンターのオイルパステル教室で学んだ仲間たちです。現在は、画材は自由で静物を中心に描いていますが、時々スケッチにも出かけます。この度、初めての作品展を行うことになりました。ご覧いただければ幸いです。



E 8月30日(金)~9月4日(水) 視覚に障害のある方の活動紹介&八木山地域との連携活動

就労継続支援B型事業所 希望の星
東北工業大学 安全安心生活デザイン学科(地域安全安心センター)

視覚に障害のある方で一般就労が困難な方も、クラフト制作、点字に関する仕事、食品加工、マッサージなどさまざまな形で働いており、それらの生産活動が一人ひとりの自律や社会参加につながっています。今回の展示会では、パンの花作品を始め、ビーズ製品、点字用紙を再利用した封筒などの紹介や販売をいたします。また本学科の教員や学生、八木山地域との連携活動の紹介や盲導犬ユーザーによる盲導犬の紹介、「パンの花」や「レジン小物」などのモノづくり体験なども行います。



F 9月6日(金)~9月11日(水) 美しい★もの…レーコと優光の世界

関 レーコ

身近な自然、季節、人、旅の思い出を染めや描写、羊毛による縮絨及びそれらの融合によるオリジナルテキスタイルを追求するレーコ。大型動物や魚類などを下描きせずにペンによる直描きや切り絵で表現する確かな目と手をもつ優光。二人が美しいと感じる世界とは?



G 9月13日(金)~9月18日(水) コミュニティや学びをサポートするソフトウェアのデザイン展 ~2000-2019年両角研究室の取り組み~

東北工業大学 クリエイティブデザイン学科 両角清隆研究室

地域のコミュニケーションやデザインの学びのサポートを行うためのソフトウェアプロダクツの開発を行ってきたクリエイティブデザイン学科両角研究室の取り組みを紹介し、ソフトウェアデザインによって豊かな社会を創る可能性を探ります。

■ギャラリートーク:9月14日(土) 13:30~15:00
「現場の知識・経験に基づくデザイン」
詳しくは裏面②をご覧ください。



GALLERYの続き

H 9月20日(金)～9月25日(水) 「版のしわざ」ひとあじちがった版を使った作品展

中村 喜吉

版を使った平面の作品展です。複数の版種による版画、版を使ったオブジェ、モノタイプ、版によるカラージュ、変則的シルクスクリーンなど、ひとあじちがった版を使った作品をご覧ください。



I 9月27日(金)～10月2日(水) 佐藤 俊一郎 個展「物／事」

佐藤 俊一郎(東北工業大学 工業意匠学科 1974年卒業)
協力:東北工業大学 クリエイティブデザイン学科 篠原良太研究室

身の回りにある「物／事」を心のフィルターを通して、感じるままにいろいろな素材、手法を使って創作しました。作品を通して、イメージが少しでも伝わるととても嬉しいです。ご来場を心よりお待ちしております。(在学時から木版画に取り組み、仕事の傍ら現在も作品の制作を続けています。)



HALL

2F ホール利用のご案内

利用時間／10:00～19:00 休館日／日曜日・祝日・木曜日

2F ホールイベントのご案内

入場／無料(ご予約は不要です) 定員／120名

市民公開講座 サンモール一番町商店街振興組合の協賛で行っております。

J シンポジウム 8月21日(水) 開場12:30／開会13:00 シンポジウム「この地から醸成する～東北の生業景」

生業景デザイン研究所開設記念企画2(東北工業大学 安全安心生活デザイン学科 教授 大沼正寛ほか)

共同研究「コアトリエ:この地に技あり!プロジェクト」を元にした「生業景デザイン研究所」開設記念として、鞍田崇(哲学者)、田村尚子(写真家)の両氏を招き、次世代に向けた生業の共創と地域景観の価値醸成について語り合います。

8月	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	31 土		
	休館日	A						休館日			夏季 休館				休館日	B			C			J		D					M		休館日	E	
9月	1 日	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土	8 日	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 日	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 日	30 月	10/2 水		
					休館日	F						休館日	G						休館日	H						休館日	I						
													休館日	O					休館日	P						休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	

市民公開講座 No.472 8月23日(金) 13:30～15:00

暮らし

K アダプテッド・スポーツの紹介

本田 春彦(東北工業大学 共通教育センター 准教授)

重度の障害のある人や高齢者でも楽しく参加できるアダプテッド・スポーツの種目を数種類紹介いたします。ぜひ、体験してください!

市民公開講座 No.473 8月23日(金) 18:00～19:30

地域

L 浦戸諸島の防災環境と東日本大震災

小関 公明(東北工業大学 建築学科 助教)

浦戸諸島は松島湾口に位置する島々です。2011年の東日本大震災前に浦戸地区で実施された防災環境調査で確認された防災的な特徴と、その後発生した東日本大震災での被災状況、そして被災後の地域復興の動きなどを紹介し、浦戸地区の再生について考えてみます。

市民公開講座 No.474 8月27日(火) 18:00～19:30

暮らし

M 化学物質とリスク～日常生活環境・行動の影響～

内田 美穂(東北工業大学 環境エネルギー学科 教授)

私たちは普段の生活の中で、食事や呼吸などを通して化学物質を体の中に取り込んでいます。取り込んだ化学物質の性質、日常生活環境や行動様式によっては、人の健康にリスクを生じることがあります。化学物質が人の健康に及ぼすリスクの大きさの表し方や、リスクに影響を及ぼす要因についてお話します。

市民公開講座 No.475 8月30日(金) 18:00～19:30

電気通信

N 半導体産業の今後の展望

内野 俊(東北工業大学 電気電子工学科 教授)

近年、半導体産業は自動車産業に匹敵するほど大きな産業に成長しています。その成長を支えているのは、携帯端末や自動車をはじめとする比較的新しい応用分野です。本講座では半導体素子のしくみや歴史から最先端の半導体研究について紹介し、半導体産業の今後の展望について解説します。

ギャラリートーク 9月14日(土) 13:30～15:00 会場:1Fギャラリー

O 1F「コミュニティや学びをサポートするソフトウェアのデザイン展」関連企画 現場の知識・経験に基づくデザイン

コーディネーター:両角 清隆(東北工業大学 クリエイティブデザイン学科 教授)
ゲスト:福島 彰太 氏(日本マイクロソフト株式会社 UXアーキテクト)
土田 佳歩 氏(株式会社イノベーションズラス)

私たちが使っているサービスやプロダクトを生み出すためには、使用者を含めさまざまな人々との協創が必要です。サービスやプロダクトを生み出す人間の一人として、どのような工夫をしているのか、またどのような経験が必要になるのか、使い手の現場・作り手の現場からの視点を踏まえ、適切に生み出すためのヒントについて話し合いしたいと思います。

市民公開講座 No.476 兼 宇都宮コンソーシアムサテライトキャンパス部会市民公開講座 9月21日(土) 15:00～16:30

人文社会

会場:仙台市民活動サポートセンター6Fセミナーホール

P 第一次世界大戦の意味～特に戦後日本にとっての～

野家 伸也(東北工業大学 共通教育センター 教授)

第二次世界大戦と比べると、第一次世界大戦は(日本も参戦したものの)日本にとってそれほど大きな歴史の意味を持っていないと考えられがちです。しかし歴史を精査してみると、第一次世界大戦後の、特にドイツの戦後処理の問題が、第二次世界大戦後の日本の「国のあるべき姿」に大きな影を落としていることが分かります。

市民公開講座 No.477 9月27日(金) 18:00～19:30

人文社会

Q 対人コミュニケーションについて考えてみよう

宮曾根 美香(東北工業大学 経営コミュニケーション学科 教授)

普段の生活でコミュニケーションを意識していますか。対人関係を構築する上で重要な1対1の対人コミュニケーションは、最も頻度の高いコミュニケーションレベルです。ご自分のコミュニケーションを振り返り、どのようにしたらよりいいものにできるかを一緒に考えてみましょう。